

愛媛県砥部町

補正予算の概要

平成30年7月補正予算の内容をお知らせします。

なお、端数処理の関係で数値と合計が一致しない場合があります。

作成 企画財政課
平成30年7月

第1 予算規模

単位:千円

内 容	30年度			前年度	増減額 C-D	増減率 E/D×100
	現計予算 (A)	7月補正 (B)	合計 (C)	6月補正後 累計額 (D)		
一般会計	9,068,054	27,867	9,095,921	8,254,093	841,828	10.2%
特別会計の計	5,073,090		5,073,090	5,608,284	△ 535,194	△ 9.5%
国民健康保険事業特別会計	2,403,633		2,403,633	2,949,441	△ 545,808	△ 18.5%
事業勘定	2,336,505		2,336,505	2,878,184	△ 541,679	△ 18.8%
直営診療施設勘定	67,128		67,128	71,257	△ 4,129	△ 5.8%
後期高齢者医療特別会計	278,830		278,830	245,926	32,904	13.4%
介護保険事業特別会計	2,191,790		2,191,790	2,222,381	△ 30,591	△ 1.4%
保険事業勘定	2,144,918		2,144,918	2,178,548	△ 33,630	△ 1.5%
介護サービス事業勘定	46,872		46,872	43,833	3,039	6.9%
とべの館特別会計	42,670		42,670	36,881	5,789	15.7%
とべ温泉特別会計	49,085		49,085	50,500	△ 1,415	△ 2.8%
農業集落排水特別会計	34,149		34,149	29,362	4,787	16.3%
浄化槽特別会計	72,933		72,933	73,793	△ 860	△ 1.2%
企業会計の計	1,632,544		1,632,544	1,940,893	△ 308,349	△ 15.9%
公共下水道事業会計	898,068		898,068	933,381	△ 35,313	△ 3.8%
収益的支出	283,748		283,748	287,151	△ 3,403	△ 1.2%
資本的支出	614,320		614,320	646,230	△ 31,910	△ 4.9%
水道事業会計	734,476		734,476	1,007,512	△ 273,036	△ 27.1%
収益的支出	331,455		331,455	312,326	19,129	6.1%
資本的支出	403,021		403,021	695,186	△ 292,165	△ 42.0%
合計	15,773,688	27,867	15,801,555	15,803,270	△ 1,715	

第2 一般会計補正予算（第2号）

1 歳入歳出補正

2,786万7千円の増額補正で、累計90億9,592万1千円となりました。

歳出補正の内容は以下のとおりです。

3 款 民生費 13万1千円の増額（累計39億8,503万8千円）

<社会福祉費関係>

○砥部老人憩いの家のブロック塀が老朽化による倒壊の危険性が高いため、撤去工事費13万1千円を追加しました。

10 款 教育費 2,773万6千円の増額（累計13億3,857万4千円）

<社会教育費関係>

○中央公民館耐震・大規模改修工事費について、継続費の増額に伴い、今年度の年割額を2,737万4千円追加しました。

中央公民館耐震・大規模改修工事費内訳(平成30年度事業分)

単位:千円

項 目	内 容	現計予算	補正額	補正後
委託料	耐震・大規模改修工事監理委託料	6,446		6,446
工事請負費	耐震・大規模改修工事費	360,000	27,374	387,374
合 計		366,446	27,374	393,820
財源	国県支出金	33,164		33,164
	基金繰入金	16,682	1,374	18,056
	合併特例事業債	316,600	26,000	342,600

<保健体育費関係>

○マレーシアで行われる東京2020オリンピック事前合宿基本合意書の調印式と合わせて、マレーシアとの交流や販路開拓などの可能性を調査するため随行職員を1人追加します。旅費36万2千円を追加しました。

一般会計7月補正予算の財源は、次のとおりです。

- 繰入金 137万4千円
 - ・ 公共施設更新準備基金繰入金 137万4千円
- 町債 2,600万円
 - ・ 中央公民館耐震・大規模改修事業 2,600万円
- 一般財源 49万3千円
 - ・ 繰越金 49万3千円

2 継続費補正

○中央公民館耐震・大規模改修事業費の増額により、継続費¹を補正します。

単位:千円

事業名		補正前	補正額	補正後
中央公民館耐震・大規模改修事業	平成30年度	366,446	27,374	393,820
	平成31年度	549,668	41,062	590,730
	総額	916,114	68,436	984,550

3 地方債補正

○中央公民館耐震・大規模改修事業費の増額により、合併特例事業債を2,600万円増額しました。

今年度の起債予定額は次のとおりです。

平成30年度起債限度額

単位:千円

起債の目的	現計予算	補正額	補正後
公共事業等	20,400		20,400
学校教育施設等整備事業	50,100		50,100
社会福祉施設整備事業	236,500		236,500
施設整備事業(一般財源化分)	248,400		248,400
防災対策事業	17,300		17,300
合併特例事業	793,000	26,000	819,000
中央公民館耐震改修事業	316,600	26,000	342,600
緊急防災・減災事業	19,300		19,300
過疎対策事業	75,400		75,400
臨時財政対策債	280,000		280,000
合計	1,740,400	26,000	1,766,400

¹継続費

継続費とは、予算の定めるところにより、その経費の総額及び年割額を定め、数年度にわたって支出することができる経費をいいます。